

第 40 回香取市地域公共交通協議会会議録（要旨）

会議の名称	第 40 回香取市地域公共交通協議会	
開催日時	令和 3 年 5 月 13 日（木） 14 時 00 分から 15 時 20 分まで	
開催場所	香取市役所 本庁 7 階 全員協議会室	
議長氏名	香取市地域公共交通協議会会長 為国 孝敏	
出席者氏名	別紙 1 のとおり	
欠席者氏名	別紙 1 のとおり	
会議事項	<p>1 議題</p> <p>(1) 循環路線の再編について</p> <p>(2) 令和 2 年度公共交通事業者支援事業について（報告）</p>	<p>2 会議結果</p> <p>原案の通り可決</p>

会議概要

委員	<p>【議題 1 循環路線の再編について】 （事務局説明ののち、質疑応答）</p> <p>新しい運賃制度の中で、障害者運賃において中高生が無料、大人が 100 円になっているが、私服の中高生、とりわけ身長が高い中高生が乗車した場合、運賃の区別をどのように行うのか。</p> <p>栗源循環ワゴンについて、使用車両に日産キャラバンと記載されているが、この車両についての情報をご教示いただきたい。</p> <p>また、関連して、道路運送法第 21 条の適用と記載されているが、乗合なのかタクシーなのか不明なので、千葉運輸支局の見解をお伺いしたい。</p>
事務局	<p>運賃の区別については、現在も中高生運賃を設定しているので同様の対応をお願いしたいと考えているが、実際の運用については運行事業者と協議したい。</p> <p>栗源循環ワゴンについては、資料記載の日産キャラバンは市の公用車で 10 人乗り、走行距離は 72,500 キロ。乗降ステップ等は不備。したがって、「移動等円滑化のために</p>

<p>千葉運輸 支局</p>	<p>必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準を定める省令」の適用除外を運行事業者にしてもらう予定。また再編後の栗源循環ワゴンは、乗合の定時定路路線とし、予備車は運行事業者が用意することとしたい。</p> <p>ただし、予備車はキャラバンの人数と同等のものであれば足りるとし、また、輸送人員を確保できれば予備車は2台でも問題はない。</p> <p>今回の栗源循環ワゴンの再編においては道路運送法第21条の適用と記載されており、また、使用車両が10人乗りとあるので、タクシー事業の許可を得ている事業者がプロポーザル参加の前提になる。</p>
<p>委 員</p>	<p>今の見解についてお聞きしたいが、10人乗り以下の車両でも乗合あるいは貸切バス事業者はプロポーザルに参加できると思うが、いかがか。</p>
<p>千葉運輸 支局</p>	<p>委員の仰る通り、できることはできるが、運行に際し第21条を適用するならば、タクシー事業の免許が必要になる。第21条を使わずに第4条で運行するならば、プロポーザルで選定された事業者がどちらも許可を得ているのであれば、運行は可能。</p>
<p>議 長</p>	<p>事務局は確認するように。ほかに質問のある方は。</p>
<p>委 員</p>	<p>障害者運賃に付随する質問だが、要介助の方が乗車した際、その介助者の運賃は障害者の方同様に100円という理解でよろしいか。</p> <p>2点目、今回、再編に合わせポンチョの導入をされるとのことだが、現在の車両に比べポンチョは大型であり、高さがある。ルート上の木の枝にひっかかる等で運行に支障が出てもよくないので、その点を考慮に入れたルート設定をお願いしたい。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>介助者の方の運賃については、大人300円の運賃となる。</p> <p>ルート設定は、先日、運行事業者と合同で再編後の路線を試走しており、その際の意見を反映させたルート設定をしている。</p>
<p>議 長</p>	<p>警察協議は済んでいるのか。</p>

事務局	警察協議は今後、速やかに行う。
議長	<p>全国的に危険バス停の問題も取りざたされているので、安全なバス停設置も踏まえ、ルートの設定をお願いしたい。</p> <p>ほかに、質問は。</p>
千葉運輸支局	<p>今回、運賃の見直しということで一部の区域や利用者に対して値上げが発生してるので、該当地域の住民の方への説明を早めに行っていただきたい。</p> <p>運賃の改定ということで回数券とフリー乗車券の統一というのがあるが、この回数券とフリー乗車券は、路線ごとの販売なのか、それとも実証運行以外のすべての路線で使えるものなのかをご教示いただきたい。</p>
事務局	<p>市民への説明については、様々な媒体を使い、運賃だけでなく路線の周知を図っていきたい考えている。多くの利用者が乗っていただくために、分かりやすい路線の周知をしていきたい。</p> <p>回数券とフリー乗車券については、実証運行以外のすべての路線で使用可能。</p>
議長	<p>今回の再編は大きな変更を伴うので、市民の方への分かりやすいかたちでの周知・広報活動を行ってほしい。</p> <p>また、利用者は高齢の方が多いので、自治会長の方だけでなく、民生委員の方への周知もお願いしたい。</p> <p>ほか、いかがか。</p>
委員	<p>旭中央病院線が廃止されるとのことだが、この路線の利用者数はいかほどか。</p> <p>また、廃止に伴い栗源～小見川～山田を結ぶ新規路線が府馬線への乗り継ぎを可能にするとのことだが、乗継はスムーズに行われるのか。</p>
事務局	<p>旭中央病院線の令和元年度の利用者数は962人、1便当たりの輸送人員は1.7人。また、運賃収入が37万円に対し運行経費は547万円なので、収支として510万円のマイナス、収支率は6.8%。利用者1人当たりにかかる経費は5,301円と突出して高い数字になっており、これらを鑑み</p>

	<p>て、運行事業者との協議の結果、廃止の方向となった。</p> <p>次に、府馬線との乗り継ぎについては、沿線の方は引き続き府馬線を利用し旭中央病院まで行くことが可能。また、栗源～小見川～山田を結ぶ新規路線、ならびに再編後の小見川循環バスや山田循環バスにおいては、交通結節点である小見川駅での乗り継ぎを考慮した時刻表となっているので、それを利用していただきたい。</p>
<p>議 長</p>	<p>乗継が発生すると、利用者は乗継時間や乗継場所に対して不安を感じるし、乗り継ぎ自体に抵抗を感じると思うので、少しでもその不安や抵抗を和らげてほしいと思うので、しっかり周知をしてほしい。</p>
<p>委 員</p>	<p>栗源地区、とりわけ沢地区では小見川に出れず、また路線バスはあるものの支所まで出ないと佐原には行けない。また、沢地区の住民は先の路線バスで支所まで出ても、別の路線バスとの乗り継ぎが1時間以上かかり、循環ワゴンも乗り継ぎに合わせた時刻表になっていないという現状がある。この現状を考慮してほしい。</p>
<p>議 長</p>	<p>今回の再編では現状を配慮したかたちになっていると思うが、地区の皆さんに乗ってもらわないといけないので、まずは利用し、利用することで改善点も見つかると思う。地区の皆さんのご協力をいただきたい ほか、いかがか。</p>
<p>委 員</p>	<p>新型車両を導入するにあたり、利用促進策としてラッピング等を行うことはあるのか。</p> <p>導入するポンチョは標準仕様で窓が固定になっていると思うが、今回の導入では窓が開く等のオプションは付けるのか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>大規模なラッピングは行わず、市の色であるあやめ色で統一したシンプルな外装になる予定。</p> <p>新たに導入するポンチョには、感染症対策としてプラズマクラスター内蔵のイオン発生装置を2機取り付ける予定。また、利用者の乗降の際にドアの開放があり、その点でも換気はされると考えているため、窓が開く等のオプションをつける予定はない。</p>

議 長	ほか、いかがか。
委 員	<p>循環バスの運行にあたって、高齢者を中心に据えるか、児童・生徒の通学利用を中心に据えるかで方法も変わってくると思うが、いずれにしても利用促進策をどんどん行ってほしい。</p>
議 長	<p>利用促進策については網形成計画でも記載しているので、これから行なっていくのだと思う。それにあたっては、まずは路線を安定させる、次に知ってもらい、そして利用する場面も分かってもらいという流れになるので、その都度ご協力をお願いしたい。</p> <p>10月以降に再編が動き出すが、協議会の中で検証することも必要なので、注視してほしい。</p> <p>それでは、この議題はこれでご了解いただいたということにしたい。</p> <p><b>【議題2 令和2年度公共交通事業者支援事業について（報告）】</b></p> <p>（事務局説明。質疑応答の時間を設けるが、質問無し）</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

## ・ 出欠席者名簿

委員氏名		出欠
委員	佐藤 義尚	代理
委員	渡邊 彰	代理
委員	成田 斉	欠席
委員	土屋 信乃夫	欠席
委員	金親 康祐	欠席
委員	藤倉 孝一	代理
委員	河合 俊彦	出席
委員	廣瀬 貢司	欠席
委員	今井 信彰	出席
委員	黒田 晃嗣	出席
委員	長津 博樹	出席
委員	武藤 成一	欠席
委員	岡崎 秀志	出席
委員	伊藤 賢	出席
委員	山口 浩	欠席

委員氏名		出欠
委員	大川 貢弘	出席
委員	関 謙次郎	出席
委員	根本 武彦	出席
委員	鈴木 英敏	出席
委員	小倉 正俊	出席
委員	下川 裕之	出席
会長	為国 孝敏	出席
委員	秋葉 源憲	出席
委員	浅野 仙一	出席
委員	宮崎 秀行	出席
委員	藤崎 弘之	出席
委員	畔蒜 孝	欠席
委員	吉田 博之	出席
委員	松田 博明	出席

出席委員 22人 ・ 欠席委員 7人